



お お と り ち ゅ う が っ こ う だ よ

大鳥中学校便り

だ い い ち ご う
第一号

がっこう きょういく もくひょう

学校教育目標

ゆたか こころ はく しやかい

～豊かな心を育み、社会とのかかわりを大切に～

かん こころ とく

○感じる心(徳)

かんが ちから ち たい

○考える力(知・体)

こうどう とりちゅうせい こう かい

○行動する鳥中生(公・開)

よこほましりつ おおとりちゅうがっこう

横浜市立大鳥中学校

こう ちやう しんじやう ひろし

校長 新庄 広



れ い わ ね ん ど
令和5年度のはじまりに

こうちやう しんじやう ひろし
校長 新庄 広

今年の入学式は、雨が心配された中での開催でした。幸いにも登校時と下校時に激しい雨は降らず、入学式の看板の前で記念撮影をする姿もあり、微笑ましく穏やかなスタートを切ることができました。午前中に行われた始業式と入学式では、校長の言葉として、大鳥中学校の学校教育目標を大切にするために、次の3つのことを生徒たちに伝えました。

「感じる心(徳)を育てるために、自分も含めて、人を大切にしてください。

考える力(知・体)を育てるために、授業を大切にしてください。

行動する鳥中生(公・開)の姿として、どんなことにもチャレンジしてください。

全力でチャレンジし、自分の限界を突破したとき、自分も知らなかったような自分の長所が見えてくることと思います。苦勞に苦勞を重ねて見出した自分の長所は、一生の宝物となり、人生の支えとなります。」

生徒たちには『今までの習慣にとらわれず、時代を切り開くチャレンジ精神を持つ』とともに、『全力で課題に取り組み、自分の限界を乗り越える経験をしてほしい』と考えています。

生徒たちが安心して、どんなことにも全力でチャレンジできるよう、教職員一同、心一つにして生徒たちの教育に取り組みます。令和5年度も大鳥中学校に変わらぬご協力とご支援をいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

お世話になりました 離退任の教職員

谷澤 直人 副校長先生
 間中 由貴恵 技術員
 マリデル 田中 先生
 武口 清 先生
 長澤 博昭 初任者指導員
 富澤 喜美子 職員室アシスタント

横浜市立菅田中学校へ
 横浜市立上郷小学校へ
 横浜市立末吉小学校へ
 退職
 退職
 退職



よろしくお願ひします 令和5年度 大鳥中学校教職員 ※今年度着任

校長 新庄 広
 副校長 ※鈴木 秀彦
 生徒指導専任 椎谷 明仁
 養護教諭 則島 浩子
 事務職員 高久 慈
 技術員 ※岸 育代
 技術員 高澤 一郎
 学校司書 成田 知世
 学習室支援ボランティア 大久保 重則
 スクールカウンセラー 三澤 直子
 職員室アシスタント 谷 雅子

理科非常勤講師 藤谷 潤
 理科非常勤講師 ※戸崎 光
 美術科非常勤講師 佐藤 真理
 英語指導助手 (AET) ※サーモン ケイディア ローレン



【1年】

学年主任 中野 啓輔 (国)
 1組 有村 俊 (社)
 2組 村尾 実佳 (音)
 3組 岩本 まりえ (数)

【2年】

学年主任 藤原 洋文 (社)
 1組 田巻 政人 (理・技)
 2組 尾形 唯 (家・技)
 3組 安藤 龍成 (保体)

【3年】

学年主任 堂園 泰広 (英)
 1組 小山田 洋美 (国)
 2組 星 翔 (社)
 3組 澁谷 朝美 (保体)

副担任 渡部 健太郎 (理)
 副担任 國次 謙治 (英)
 学習室 ※梅賀 孔洋 (保体)

副担任 高野 由布子 (英)
 副担任 岡本 マリ (国)
 学習室 大場 拓也 (社)

副担任 ※古瀬 雄一 (理・技)
 教務主任 竹内 哲也 (数)
 進路主任 原田 修司 (数)

がっこうい 学校医	【内科】	川俣 和博	【眼科】	宇津見 義一	がっこうやくざいし 学校薬剤師	ながもち たけし 永持 健
	【耳鼻咽喉科】	木村 至信	【歯科】	祝部 竜造		

かくがくねんしゅにん せいと 各学年主任から ~生徒のみなさんへ~

「めりはりをつけて勉強する」「オンとオフのメリハリをつける」などよく言ったりしますが、この『めりはり』は日本の伝統的な音にまつわる言葉からきています。「減る」は「ゆるむ」の意味を表し、音を低めや弱めに発することを言い、「張る」は音を高め、強めに発することを言うそうです。漢字で書くと「減り張り」となりますが、この『めりはり』こそ、3年生に求められることの一つだと学年職員は考えています。

もう一つは学年集会でも話したことなのですが、「ねんじゅうむきゅう」です。人は夢や目標がないと毎日を無駄に過ごしてしまいがちですが、夢があれば実現するために努力をします。そして、人はそういう努力で成長し、人として磨かれていくのです。オンとオフのメリハリをつけながら、3年生が「年中夢求」で毎日を過ごしてもらえるように、職員全員で支えています。

3学年主任 堂園 泰広

先日の学級委員会で、学年の目標が「one for all all for one ~自律・団結・最高~」に決まりました。昨年度を振り返り、今後自分はどうなりたい？みんなに、どうなってほしい？と話し合い、考え出てきた標語です。自分だけでなく、誰にでも思いやりを持ち、その思いやりが派生することで、集団での力が強くなります。そして、サブタイトルの「自律・団結・最高」は、目標を達成するために必要な一人ひとりの力です。年度末に皆で振り返り、「達成できた！」となるよう、日々生活していきましょう。

また、この1年間は、進路につながる大切な年でもあり、部活でも大会等での活躍を期待できる年です。学校内でのどの場面においても「力」や「存在感」がとても重要な学年です。一人ひとりが備えている個性が更に輝くよう、様々なことに全力で取り組んでいきましょう。思春期真っ只中の「14歳」悩むこともあるかと思いますが、どんな思いも見守り、心に寄り添えるよう、学年職員一同励んでいきますので、よろしくお願ひします。

2学年主任 藤原 洋文

103名の新入生のみなさん、入学おめでとうございます。大鳥中学校へようこそ！中学校入学という新たな節目を迎え、期待と不安で胸がいっぱいのことと思います。生きていく中で、悩みや不安はつきものです。それは先生たち大人も同じです。一人では解決できないことはたくさんあります。そんなときはおうちのひと、学校の先生、お友達と協力して乗り越えていきましょう！みなさんが中学校生活を楽しく、充実したものにするための秘訣を3つ、お伝えします。

- ①人の話を聴く（注意深くきくという意味で「聴く」） ②時間を守る ③ルール、マナーを守る

充実した学校生活を送るためには「小さな不安」を取り除いていくことが大切です。「明日の持ち物はなんだろう」「体育の着替えってどこですか？」「次の授業って何時から？」「職員室に入る時のマナーは？」「授業中にお腹痛くなったらどうすればいいの？」・・・人の話をしっかり聴き、時間を守り、ルールやマナーを守ることで、「小さな不安」は一つずつ取り除かれていきます。先生たちも、みなさんの不安を取り除くためにできるだけ分かりやすく説明をしていきます。先生たちと共に、緑学年の歴史を刻んでいきましょう！

1学年主任 中野 啓輔

大鳥中学校セクシュアル・ハラスメント校内相談窓口 (TEL) 621-4500

- ・副校長 鈴木 秀彦 ・養護教諭 則島 浩子 ・生徒指導専任教諭 椎谷 明仁

なお、教育総合相談センターの一般教育相談も、セクハラ相談窓口として利用できます。

【教育総合相談センター(月～金 9:00～17:00) 祝日・振替休日を除く (TEL) 624-9414】